

規制改革推進のための国際連携事業

令和6年度概算要求額 2.1億円（1.3億円）

事業の内容
事業目的 データの越境移転に係る具体的なプロジェクトの推進等を通じて、国際的なルール・制度作りを主導し、国際的な機運の醸成や国内の規制改革を後押しする。 事業概要 国際的な機運の醸成や国内の規制改革を後押しすべく、国際機関に対して以下事業の運営のために予算を拠出する。 - 信頼性ある自由なデータ流通（DFFT）実現に向けた国際枠組み（IAP）の運営 - AIに関する国際協調推進枠組み（GPAI）の運営

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）
<pre> graph LR A[国] -- 拠出 --> B[国際機関（OECD）] </pre>
成果目標
令和10年度までに、 - DFFTの実装プロジェクト数累計3件以上 - AIガバナンスに係る他国・地域との議論回数累計10回以上を目指す。